

実務経歴確認票（記入例）

記入日 令和 2 年 1 月 10 日

ふりがな	ほあん たろう
氏名	保安 太郎

◇電気主任技術者資格の種類 第 3 種
◇電気主任技術者の選任経験の有無 有 無

【自家用電気工作物の維持または運用に関する実務経験の範囲】

- 維持・・・巡視点検、定期点検、修理、試験、測定などの設備の機能を維持するための保守管理業務等
- 運用・・・設備を安定的に運転するための業務で「運転状態の監視」「周波数および電圧・電流の調整」「事故の復旧等における運転」等

【実務経験として認められない業務】

- 単なる設備の設置・組み立て作業などの電気工作物に関する知識・技能を必要としない業務（土木工、組立工、溶接工等）
- 警備のために行う監視、記録等であって、電気工作物に関する知識を必要としない業務
- 受電設備を含まない需要設備、負荷設備のみの維持・運用業務
- 学校、研究所の実験設備、試験設備に係る業務
- エックス線発生装置、ネオン変圧器、テレビ受像器などの二次側にだけ高電圧を発生させる機械器具に係る業務
- 電気機械器具、計器類の製造に係る業務
- 電気鉄道用電気設備であって、電車線、トロリー線に係る業務
- 船舶（除 非自航船）、車両、航空機内の電気設備に係る業務
- 電気事業法が適用されない海外における業務

上記の業務範囲を考慮し、次ページ以降に実務経歴を記入してください。

★電気主任技術者選任の経験

期 間			職務の内容	設備概要
自	至	年数		
平成 15 年 4 月	平成 20 年 8 月	5 年 5 ヵ月	〇〇株式会社〇〇工場の電気主任技術者として選任され、電気工作物の工事、維持または運用に関する業務に従事した。	名称 〇〇株式会社 〇〇工場 受電電圧 6.6kV 設 備 容 量 2,000kVA

★自家用電気工作物の維持または運用に関する実務経歴（電気主任技術者資格取得後）
 （選任を除く）

期 間			職務の内容	設備概要
自	至	年数		
平成 23年6 月	平成 27年7 月	4年2 ヵ月	<p>電気係として選任の電気主任技術者の下で 電気工作物の工事、維持または運用に関する 補助業務に従事した。</p> <p>（具体的な業務内容）</p> <p>○監視（測定）業務 使用状況の把握を目的に電力、電圧、電流 等を毎日1回測定し、電気主任技術者に報告 した。</p> <p>○運転操作業務 力率の改善を目的に高圧コンデンサの操 作を毎日1回程度、実施した。（力率が変動 する夏期および冬季のみ）</p>	<p>名称 ○○ビル 受電電圧 6.6kV 設備容量 3,500kVA</p>

★自家用電気工作物の維持または運用に関する実務経歴（電気主任技術者資格取得前）

期 間			職務の内容	設備概要
自	至	年数		
平成 16年6 月	平成 20年4 月	3年11 ヵ月	<p>選任の電気主任技術者の下で電気工作物の 工事、維持または運用に関する補助業務に従 事した。</p> <p>（具体的な業務内容）</p> <p>○月次点検業務</p> <p>異常有無の調査を目的に外観点検、温度測 定、漏洩電流の測定を毎月2回実施し、電気 主任技術者に報告した。</p>	<p>名称 ○○会社○ ○支社</p> <p>受電電圧 6.6kV</p> <p>設備容量 1,800kVA</p>
平成 20年5 月	平成 28年 11月	8年7 ヵ月	<p>選任の電気主任技術者の下で電気工作物の 工事、維持または運用に関する補助業務に従 事した。</p> <p>（具体的な業務内容）</p> <p>○年次点検業務</p> <p>異常の有無と劣化の調査を目的に高圧機 器の精密点検を毎年1回実施し、電気主任技 術者に報告した。</p> <p>○試験測定業務</p> <p>電気設備の技術基準への適合性、経年劣化 の確認のため、絶縁抵抗測定・接地抵抗測 定・継電器特性試験・遮断器との連動試験等 を実施し、電気主任技術者に報告した。</p>	<p>名称 ○○ビル</p> <p>受電電圧 6.6kV</p> <p>設備容量 2,500kVA</p>